

米子市上下水道局 職員採用案内

(令和7年8月版)



※組織統合により米子市上下水道局となりました(R6.11月)

(お問合せ先)

米子市上下水道局
総務課職員担当

〒683-0008 鳥取県米子市車尾南二丁目8番1号
TEL:0859-32-6116 FAX:0859-23-3530



水道事業PRキャラクター
バッキン☆マン

米子市上下水道局のあらまし

米子市の水道は、大正 15 年（1926 年）に給水を開始し、現在は米子市・境港市・日吉津村の 2 市 1 村を給水区域として、約 17 万 7 000 人へ給水しています。

豊かな自然と霊峰大山の恩恵に授かり、水源は地下水（一部一級河川日野川の伏流水）を利用しています。原水の水質が良質ですので、必要最小限の塩素滅菌のみで給水をしています。

事業経営に関しては将来にわたり安全で強靱な水道サービスを継続するため、平成 30 年に「米子市水道事業基本計画“米子市水道ビジョン”」、令和 2 年に「米子市水道事業経営戦略」を策定し、経営基盤の安定化に取り組んできました。

米子市水道事業基本計画の基本理念

「いつまでも ” おいしい水を蛇口から”」

●基本方針●

- （１）安全な水道 …安心で快適な給水の確保
- （２）強靱な水道 …災害宅等の充実
- （３）水道サービスの持続 …水道の運営基盤の強化・お客様サービスの向上

令和 6 年 1 1 月には、上下水道事業の経営基盤の強化、災害対応の強化を図るため、米子市水道局と米子市下水道部が組織統合し、米子市上下水道局が発足しました。

職員が目指す人物像

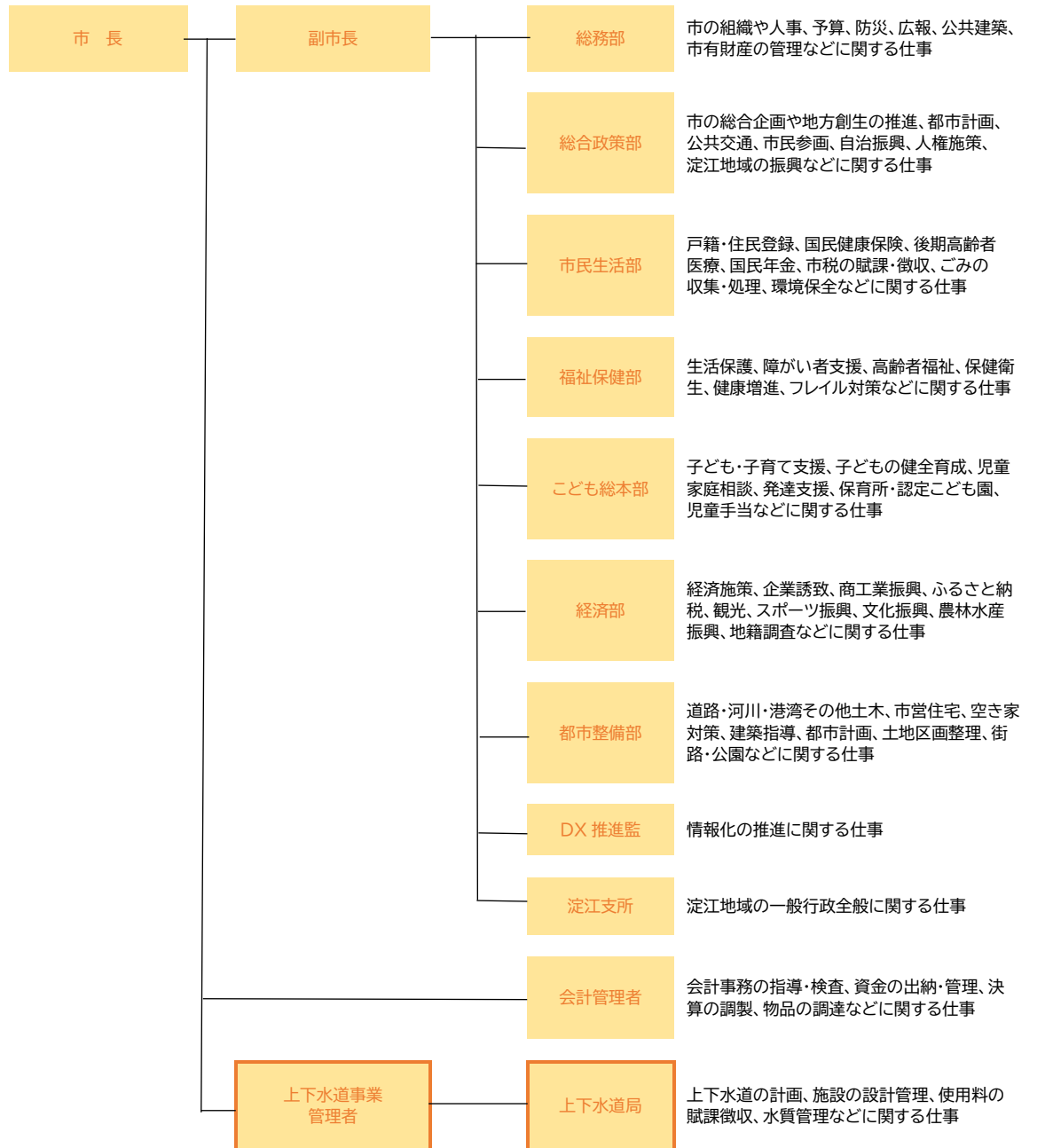
住民の信頼を得て事業運営を進めていくため、職員の目指すべき職員像を、「地域を愛し、住民・仲間から信頼され、自ら考え行動する職員」と掲げ、全職員の共通認識としています。

米子市上下水道局職員

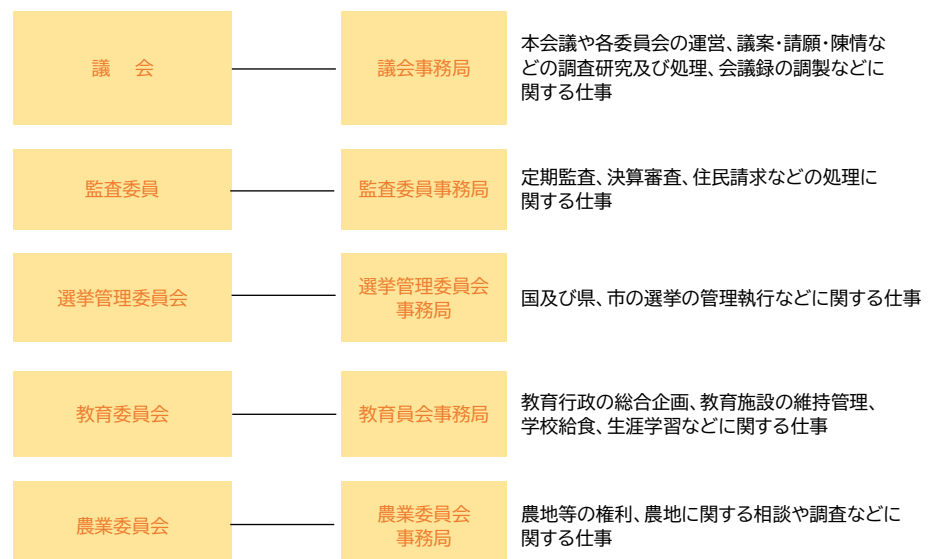
※（R7 年 4 月現在）

- | | |
|--------------|-------------------|
| ・職員数 137 人 | ・平均年齢 48 歳 5 月 |
| ・平均勤続年数 26 年 | ・平均給与 345,096 円/月 |

米子市の組織

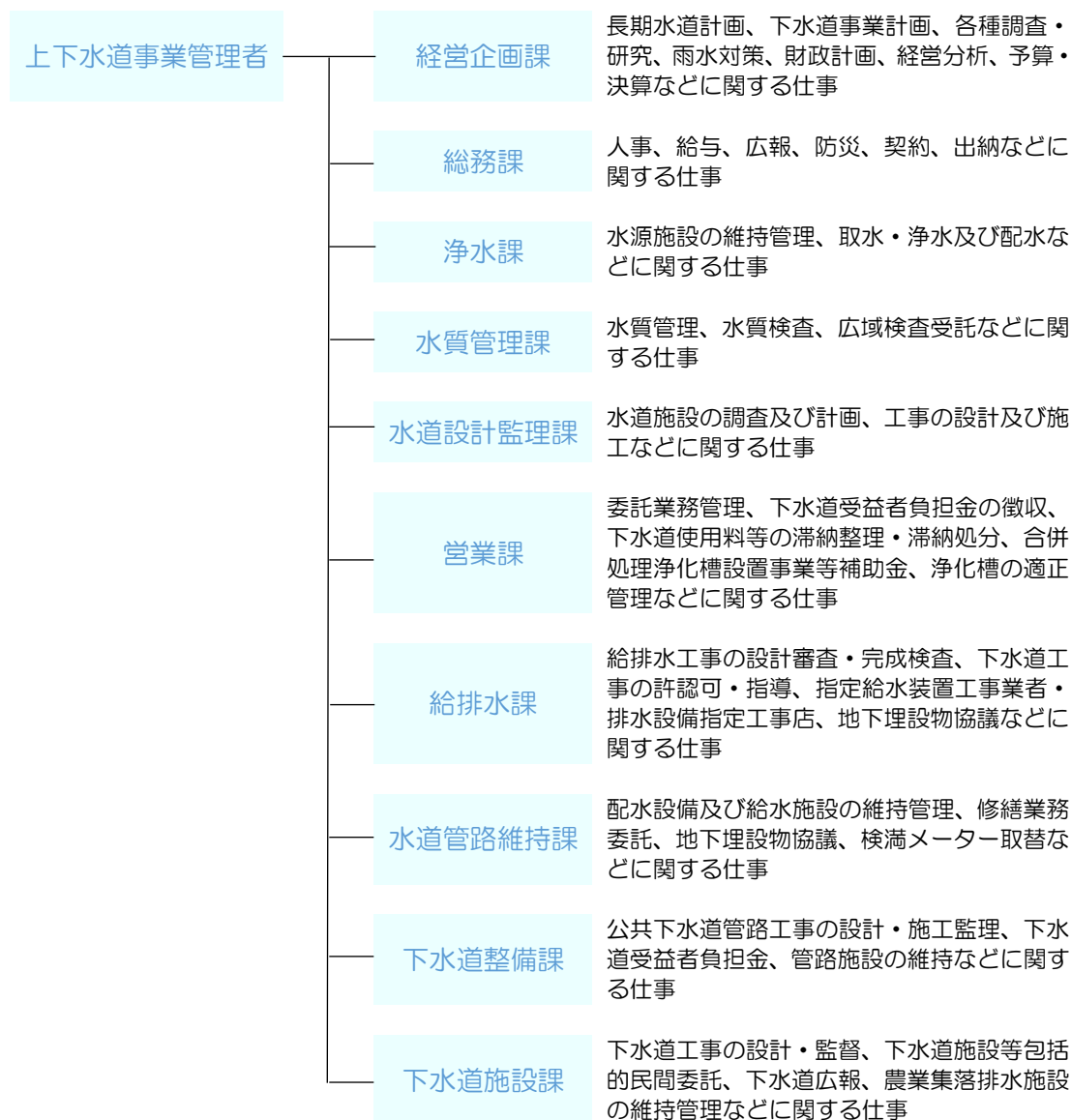


※上下水道局内の組織は次ページ掲載⇒⇒



米子市上下水道局の組織

「上下水道技術」で採用された場合、米子市上下水道局内でジョブローテーションを行います。



地域のライフラインを支える、やりがいのある仕事です。
地域貢献に興味がある方、公共のために働きたいという思いのある方、ぜひご応募ください！



勤務条件・福利厚生

○勤務時間

職 種		始業時刻	終業時刻	休憩時間
交替勤務職員 (ポンプ運転 業務従事者)	日勤	8:30	17:15	1 時間
	夜勤	17:00	8:45	1 時間
その他の職員		8:30	17:15	1 時間

○勤務制度

育児短時間勤務

早出・遅出勤務（子育て、介護関係）

勤務時間の割振変更（フレックス）



○休日（交替勤務職員を除く）

土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

休暇制度が充実しており、
ワークライフバランス
が充実します😊。

○主な休暇・休業制度

休 暇		名称、内容
年次有給休暇		1の年度において20日付与 (20日を限度に翌年度へ繰越可)
病気休暇		療養休暇(連続する90日以内)
特別休暇	(有給)	夏季休暇、結婚休暇、出産休暇、妻の出産休暇、不妊治療のための休暇、子の養育休暇、子の看護のための休暇、保育時間休暇、短期の介護のための休暇など
	(無給)	子育て部分休暇、育児休業、介護休暇など ※共済からの手当金の支給あり

○福利厚生

鳥取県市町村職員共済組合による各種共済制度や、互助会において各種助成や給付制度があります。

(例) 人間ドック、がん検診、歯科検診等の助成、祝金等の給付、
体育文化施設等の利用助成

給与・諸手当

○初任給

大学卒：220,000 円、短大卒：201,000 円、高校卒：188,000 円

その他：個人ごとの学歴及び職歴等に応じて決定します。

○諸手当（勤務の実態、職員や家族の状況に応じて支給されています）

期末・勤勉手当、時間外手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、休日勤務手当など

勤務地

○車尾庁舎（平成 29 年 7 月供用開始）

住所：米子市車尾南二丁目 8-1

施設に入ってる部署：

経営企画課、総務課、水道設計監理課

営業課、給排水課、水道管路維持課



○水質管理棟（令和 7 年 4 月供用開始）

住所：米子市車尾南二丁目 8-1

施設に入っている部署：

水質管理課



○戸上水源地

住所：米子市福市 1047-1

施設に入っている部署：浄水課

○中央ポンプ場

住所：米子市内町 172-1

施設に入っている部署：下水道整備課、下水道施設課



下水道事業
PRキャラクター
ドクターマンホール

試験日程・内容

令和8年4月採用（追加募集）

試験区分		上下水道技術： 大学卒業程度（短大、高専新卒含む）
募集期間		令和7年8月1日～令和7年8月29日
第1次試験	日程	令和7年9月6日～令和7年9月21日
	合否発表	令和7年10月上旬
	内容	SPI3 センター方式
第2次試験	日程	令和7年10月18日～令和7年10月19日
	合否発表	令和7年10月下旬
	内容	専門試験、作文試験、面接試験
第3次試験	日程	令和7年11月15日～令和7年11月16日
	合否発表	令和7年11月下旬
	内容	面接試験

採用試験に関するQ&A

Q1：米子市の試験の特徴を教えてください。

A1：1次試験は、公務員試験対策が必要ない基礎力試験を実施します。

2次試験は専門ごと（土木、電気又は化学）の筆記試験になります。難易度は高校～大学専門課程で学習する問題としています。

Q2：受験に際して必要な学歴はありますか。

A2：「卒業程度」とは、その学歴の学力を必要とする試験という意味です。

年齢などの受験資格を満たしている人であれば、学歴に関係なく受験できます。

Q3：採用後はどのような職場に配属されますか？

A3：配属先は専門性を考慮した上で、業務の適性や経験、各部署の状況などから総合的に判断します。入局後はジョブローテーション（上下水道局組織内）により、専門とは異なる分野を経験し、キャリア形成につなげます。

Q4：米子市出身（または在住）ではありませんが、有利不利はありますか？

A4：有利不利はありません。実際に市外出身者も数多く活躍しています。

Q5：米子市の研修制度を教えてください。

A5：職務の遂行に必要な知識や技術、心構え等を学ぶことで職員としての資質・能力を高めるため、新規採用者対象の研修や階層別研修を実施しています。

また、各種資格（電気主任技術者、給水装置工事主任技術者等）取得の助成制度があります。

過去の採用試験実績

試験実施年度	試験区分	募集数	受験者数	第1次 合格者数	最終 合格者数
令和6年度 (令和7年4月採用)	水道技術 (大卒・短大卒)	1人	2人	1人	1人
令和5年度 募集なし	-	-	-	-	-
令和4年度 (令和5年4月採用)	水道化学 (大卒)	1人	8人	4人	1人
令和3年度 (令和4年4月採用)	水道一般業務 (高卒)	1人	2人	1人	1人
	水道電気 (高卒)	1人	0人	0人	0人
	水道一般業務 (大卒・短大卒)	1人	8人	3人	0人
令和2年度 (令和3年4月採用)	水道一般業務 (高卒)	1人	3人	2人	1人
	水道土木 (高卒)	1人	1人	0人	0人
	水道土木 (大卒)	1人	1人	1人	0人
平成31年度 (令和2年4月採用)	水道土木 (X)	1人	2人	0人	0人
	水道土木 (Y)	1人	0人	0人	0人
	水道一般業務 (X)	1人	8人	4人	1人
	水道一般業務 (Y)	1人	3人	0人	0人



ご応募お待ちしております